

# P T A 中央指導者研修会開催に当たっての感染防止対策

令和3年6月

社会教育課

## 1 参加者の皆様へのお願い

- ① マスクを持参し、着用をお願いします。※会場でマスクの廃棄はしないでください。
- ② 当日は、検温をしてきていただき、37.5度以上の発熱、咳、嗅覚・味覚異常、強い倦怠感等の風邪症状がある時は、出席を控えてください。
- ③ 開催日前2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方や開催日2週間以内に出入国制限の措置や、入国後の隔離・観察期間を必要とされる国・地域への渡航・滞在履歴のある方の参加は御遠慮ください。
- ④ 終了後は、近距離での会話や接触を避け、速やかに退出してください。

## 2 感染防止対策

- ① 国際会館入り口にて検温を行います。37.5度以上の発熱がある方は参加いただけません。(運営職員についても、発熱を含め体調不良の者は参加いたしません。)
- ② 国際会館入り口や受付等に消毒設備(手指消毒用アルコールなど)を準備しますので御利用ください。
- ③ マイクの使用に当たっては、適宜、消毒を行います。会議の形態にもよりますが、マイクの数を増やすなどして対応します。
- ④ 「密(密閉・密集・密接)の回避」や「対人距離(できるだけ2mを目安に最低でも1m)の確保」に係る対応策を講じます。
- ⑤ 施設利用人数は、定員の半分程度以内にします。(国際会館のメインホールの定員は1662名です。今年度は参加者を700名に制限しています。)
- ⑥ 可能な限り常時、困難な場合は30分に1回以上、窓や扉を開けて換気します。(国際会館内の空調機器は、外気を最大限に取り入れる設定になっています。)
- ⑦ 感染防止対策に努めますが、万が一新型コロナウイルス感染症に感染した場合に備え、保健所など公的機関からの要請に応じて提出できるよう、参加者名簿を作成いたします。また、座席もあらかじめ指定させていただきます。
- ⑧ 可能な方は京都市や厚生労働省の接触確認アプリを御活用願います。

京都市 <https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000270672.html>

※国立国際会館の二次元バーコードを裏面に付けております。

厚生労働省 [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

※開催当日の7月13日(火)が緊急事態宣言下にある場合は、国立京都国際会館での開催は中止し動画配信とします。新型コロナウイルス感染症の流行状況等によって、実施方法を変更させていただくことがありますことを御承知願います。